

【第3学年及び第4学年 目標】		学習指導要領との関連				東京都小学校音楽教育研究会 山の手Aゾーン大会 公開授業 第4学年「日本の音楽でつながろう」			
(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとする態度を養う。		【主な学習内容】ゴシック＝評価対象となる事項							
学 期	◎題材名（時数） 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	題材の目標			B 鑑賞	[共通事項]			
		(1) 知識及び技能の習得 (2) 思考力・判断力・表現力等の育成 (3) 学びに向かう力、人間性等の涵養	(1) 歌 唱	(2) 器 楽		(3) 音 楽 づ くり	ア★音楽を特徴付けている要素 ☆音楽の仕組み イ音符、休符、記号や用語	題材の評価規準	
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
1 学 期  23	◎音楽で心の輪を広げよう (4) ○小さな世界 ○さくら さくら (共) ○国歌『君が代』  総合的な学習の時間 「日本の文化について学ぶ」 『さくら さくら』(箏)	(1) 曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌ったり、歌詞の様子を思い浮かべながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(ア) (イ) (ウ)			ア ★旋律 音の重なり フレーズ	①曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)	①旋律、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①声を合わせて歌ったり、歌詞の様子を思い浮かべながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎歌声のひびきを感じ取ろう (7) ○●いいこと ありそう ○●風のメロディー ♪パンプキンとパンプキンの二重唱 ○まきばの朝 (共)	(1) 曲想及びその変化と、音色、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌う技能や、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 歌声や、歌声と楽器を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な歌声の響きや音の重なり親しむ。	ア イ ウ(ア) (イ) (ウ)	ア イ(ア) (イ) ウ(ア) (イ) (ウ)	ア イ	ア ★音色 旋律 音の重なり 音階 調 拍 フレーズ ☆呼びかけとこたえ イ 付点8分音符 16分音符 8分の6拍子	①曲想と音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知) ②曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(知) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌ったり、演奏したりする技能を身に付けている。(技) ④思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声やリコーダーによる副次的な旋律を聴いて、声や音を合わせて表現する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。(技) ⑤思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)	①音色、旋律、音の重なり、拍、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもっている。 ②音色、旋律、音の重なり、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、二重唱の演奏や曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付きながら、歌声のよさや歌声と楽器を合わせる面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ②曲想と二重唱の歌声の音色や呼びかけとこたえ、音の重なりなどの音楽の構造との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	<p>◎いろいろなリズムを感じ取ろう (9)</p> <p>●クラッピング ファンタジー 第7番 楽しいマーチ</p> <p>●いろんな木の実</p> <p>□言葉でリズムアンサンブル</p>	<p>(1) 曲想とリズムなどの音楽の構造や、楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、言葉のリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて打楽器を演奏したり、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏したりする技能や、反復や変化、呼びかけとこたえを用いて、リズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズム、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 拍子やリズムが生み出すよさや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、音楽づくりの学習活動に取り組み、様々な音楽に見られるいろいろなリズムに親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(ウ)</p>	<p>ア イ(ア) イ(イ) ウ(ウ) ウ(ウ)</p>	<p>ア ★音色 リズム 強弱 音の重なり 拍 ☆反復 呼びかけとこたえ 変化</p>	<p>①曲想とリズムや拍などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>②楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いたり、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて打楽器を演奏する技能を身に付けていたりしている。(知・技)</p> <p>③互いのパートや楽器の音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)</p> <p>④言葉のリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。(知)</p> <p>⑤思いや意図に合った表現をするために必要な、反復、呼びかけとこたえ、変化などの音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。(技)</p>	<p>①リズム、強弱、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように音を歌に合わせて演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色、リズム、強弱、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように音を歌に合わせて演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③リズム、拍、反復、呼びかけとこたえ、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①拍子やリズムが生み出すよさや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎ちいきにつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>♪こきりこ (チャレンジ)</p> <p>♪ちいきにつたわるおどりやまの音楽</p> <p>総合的な学習の時間 「地域に伝わる音楽について学ぶ」 田遊び(郷土芸能)</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、音色、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付く。</p> <p>(2) 日本の民謡の歌声や楽器の音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 日本の民謡や地域に伝わる音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、日本の民謡や地域に伝わる音楽の特徴やよさに親しむ。</p>		<p>ア イ</p>	<p>ア ★音色 旋律</p>	<p>①曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p>	<p>①音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、日本の民謡の演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>①日本の民謡や地域に伝わる音楽に興味をもち、郷土に伝わる音楽に親しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>2 学 期 23</p>	<p>◎せりりつのとくちょうを感じ取ろう (7)</p> <p>○ゆかいに歩けぱ</p> <p>●陽気な船長</p> <p>♪白鳥</p> <p>♪堂々たるライオンの行進</p> <p>○とんび (共)</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造や、音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 旋律の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られる旋律の特徴に親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(ア) ウ(イ) ウ(ウ)</p>	<p>ア イ(ア) イ(イ) ウ(ウ) ウ(ウ)</p>	<p>ア ★音色 旋律 強弱 ☆呼びかけとこたえ イ スタックカート ピアノ メゾピアノ</p>	<p>①曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> <p>③音色や響きと演奏し方との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。(知・技)</p> <p>④思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p> <p>⑤曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p>	<p>①音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>③旋律、強弱、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①旋律の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

<p>◎せんりつ<small>の</small>重なりを感じ取ろう (8)</p> <p>○パレード ホッポー</p> <p>♪ファラントール</p> <p>●オーラ リー</p> <p>○もみじ (共)</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律、音の重なりなどの音楽の構造や、楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けたり、互いの歌声や楽器の音、副次的な旋律、伴奏を聴いて、声や音を合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られる旋律の重なりに親しむ。</p>	<p>ア イ ウ (イ) (ウ)</p>	<p>ア イ (イ) (ウ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア イ</p>	<p>★音色 旋律 音の重なり フレーズ ☆反復 音楽の縦と横との関係</p>	<p>①曲想と旋律や音の重なりなどの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> <p>③曲想及びその変化と、旋律や音の重なりなどの音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>④楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。(知・技)</p> <p>⑤思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p>	<p>①旋律、音の重なり、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②音色、旋律、音の重なり、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>
<p>◎いろいろな音のひびきを楽しもう (8)</p> <p>□打楽器の音楽</p> <p>♪ポロネーズ</p> <p>♪●茶色の小びん</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わりについて気付くとともに、いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴や、音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気づき、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能や、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能、音楽づくりの技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 楽器の材質や音の出る仕組みに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られるいろいろな音の響きに親しむ。</p>	<p>ア イ (イ) (ウ) (イ) (ウ)</p>	<p>ア (イ) イ (イ) (ウ) (イ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア イ</p>	<p>★音色 旋律 強弱 音の重なり 拍 ☆音楽の縦と横との関係 イ シャープ</p>	<p>①打楽器のいろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。(知)</p> <p>②発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。(技)</p> <p>③音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。(知)</p> <p>④思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。(技)</p> <p>⑤曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>⑥思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p> <p>⑦思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p>	<p>①打楽器の音色や組合せの面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組みうとしている。</p> <p>②楽器の音色や重なり合う響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組みうとしている。</p>

<p>3 学 期</p>	<p><b>大会授業</b> ◎日本の音楽でつながろう (6)</p> <p>♪こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」から ♪津軽じょんから節 ていんさぐぬ花 (チャレンジ) ●ことをひいてみよう □「さくらさくら」の音階で せんりつづくり</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わり に気付くとともに、日本の音階の音やフレーズのつなげ 方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面 白さなどに関わらせて気付き、思いや意図に合った表現 をするために必要な、反復を用いて、旋律をつくる技能 を身に付ける。</p> <p>(2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよ さや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったこと と感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の よさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたり、 音を音楽へ構成することを通して、どのようにまとまり を意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ たりする。</p> <p>(3) 箏の音色や我が国の特徴的な旋律や音階に興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞や音楽 づくりの学習活動に取り組み、我が国の楽器や音楽への 関心を広げる。</p>	<p>ア(イ) イ(イ) ウ(イ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色 旋律 音階 ☆反復 変化</p>	<p>①曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構 造との関わりについて気付いている。(知) ②日本の音階や旋律のつなげ方の特徴につ いて、それらが生み出すよさや面白さなど と関わらせて気付いている。(知) ③思いや意図に合った表現をするために必 要な、反復などの音楽の仕組みを用いて、 音楽をつくる技能を身に付けて旋律をつ くっている。(技)</p>	<p>①音色、旋律、変化を聴き取り、それらの働 きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ 取りながら、聴き取ったことと感じ取 ったこととの関わりについて考え、曲や 演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味 わって聴いている。 ②旋律、音階やフレーズ、反復を聴き取りそ れらの働きが生み出すよさや面白さを感じ 取りながら、聴き取ったことと感じ取 ったこととの関わりについて考え、音を 音楽へと構成することを通して、どのよ うにまとまりを意識した音楽をつくるか について思いや意図をもっている。</p>	<p>①日本の音楽やそれを特徴付けている音色 や音階、反復などに興味・関心をもち、音 楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑 賞、器楽、音楽づくりの学習活動に取り組 もうとしている。</p>
	<p>◎思いを音楽で表そう (8)</p> <p>○赤いやねの家 ●鉄わんアトム ♪山の魔王の宮殿にて</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造や歌詞の内 容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合 った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気 を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、互い の楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせ て演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 速度、旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み 出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取っ たことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の 特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかにつ いて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見い だしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 曲想を生かした表現をもち興味をもち、音楽活動を楽し みながら主体的・協働的に歌唱、器楽、鑑賞の学習活動 に取り組み、曲に対する思いや曲のよさなどを、友達と 共有する態度を育てる。</p>	<p>ア イ ウ(イ) (ウ)</p>	<p>ア イ(ア) ウ(ア) (ウ)</p>	<p>ア★音色 速度 旋律 強弱 拍 ☆反復 音楽の縦と横との関係 イ クレシェンド デクレシェンド</p>	<p>①曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内 容との関わりについて気付いている。(知) ②思いや意図に合った表現をするために 必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け て、自然で無理のない歌い方で歌う技能 を身に付けて歌っている。(技) ③曲想と旋律などの音楽の構造との関わり について気付いている。(知) ④思いや意図に合った表現をするために必 要な、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴 奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を 身に付けて演奏している。(技) ⑤曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構 造との関わりについて気付いている。(知)</p>	<p>①旋律、強弱、拍を聴き取り、それらの働 きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ 取りながら、聴き取ったことと感じ取った こととの関わりについて考え、曲の特徴を捉 えた表現を工夫し、どのように歌うかにつ いて思いや意図をもっている。 ②音色、旋律、拍、音楽の縦と横との関係 を聴き取り、それらの働きが生み出すよさ や面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き 取ったことと感じ取ったこととの関わり について考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫 し、どのように演奏するかについて思いや 意図をもっている。 ③音色、速度、旋律、強弱、反復を聴き取り、 それらの働きが生み出すよさや面白さ、美 しさを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、 曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を 味わって聴いている。</p>	<p>①曲想を生かして表現することに興味をも ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働 的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組 もうとしている。</p>